

「おだしまポークのファンになりました」
そんな声が上がるほど、
iValue公開後の反響は大きいです。

株式会社オダシマファーム 様

宮城県加美郡



[1] のびのびと豚を育てることができるオダシマファームさまの広大な農場
[2] 豚にストレスを与えないことを一番に考え、豚舎には温かくカフカな木製板を敷きつめています
[3] オダシマファームさまのロゴマーク

宮城県加美郡にある「オダシマファーム」さまは、飼料・飼育環境・衛生管理にこだわり、豚へのストレスをできる限り軽減して育てた「おだしまポーク」をお客さまへお届けしています。また、子どもたちの「食」と「農」に対する関心を高めることを目的とし、職場体験やイベントなどの地域貢献活動も行っています。畜産業の新たな3K『感動・稼げる・かっこいい』をスローガンに掲げ、業界のイメージアップを図るオダシマファームの代表取締役 小田島さんにiValueを利用してみての率直な感想をおうかがいしました。

Check!!

株式会社オダシマファーム

〒981-4213 宮城県加美郡加美町平柳字上柳6
TEL: 022-963-6455
事業内容: 養豚業・農業・生花業
www.odashimafarm.co.jp



象的でした。また、私たちの想いやページ構成など、親身になって話を聞いてくれたことが嬉しかったです。公開まで何度も打ち合わせを重ねたのですが、毎回楽しくて気づけばあっという間に時間が過ぎていきました。



▲徹底した品質管理や飼料へのこだわりによって生産される「おだしまポーク」

— iValueを選んだ理由について教えてください

株式会社オダシマファーム 小田島さん：iValueを知ったきっかけは、信頼ある友人と取引先の方に紹介していただいたことです。今までは、当社の商品や取り組みについて情報発信するツールがありませんでした。農業や畜産業についてより多くの方々に知ってもらい、当社が行っている地域貢献活動についても発信できる場があればと思い、iValueの導入を決めました。また、商談時に見せていただいた、他社さまのトップページ動画(BLUENESS社による企画・撮影)の迫力に感動したのも、導入の決め手の一つです。

— 打ち合せはどうでしたか？

小田島さん：ホームページの作成は初めてだったので色々な不安がありました。分かりやすい言葉で丁寧に説明してくれたことが印

— 今後、i-valueでどんなことを発信する予定ですか？

小田島さん：豚の出産や水遊びをしている様子、農繁期の作業の様子（種まき、田植え、稻刈り、脱穀、精米）などを定期的に更新したいと思います。こまめに情報発信を続け、地域貢献活動でも伝えている「食べることは生きること。」を子どもたちにも感じてほしいです。そのことを理解することで、食べ物を粗末に扱ったり残したりせず、しっかりと大事に食べる気持ちが育つと信じています。



▲毎日の豚の体調管理や畜舎の温度管理など愛情をこめて飼育する、スタッフの佐藤さん



▲養豚業との循環型農業の中で育てているネギ

— i-valueを使ったことでどんな効果がありましたか？

小田島さん：ホームページを見たことで、生産現場のことや生産者の想いを理解してくださる方々が増えました。ありがたいことに「ますますおだしまパークのファンになりました」という声があがるほど、i-value公開後の反響は大きいです。また、嬉しいことにホームページを見た方のお子さんが豚に興味をもち、アルバイトに来てくれるようになりました。当社のホームページが、農業や畜産業に興味を持つきっかけに繋がったと思うと、今回i-valueを導入して良かったなと感じています。



▲農業や畜産業を身近に感じてもらうため、地域の小学校や中学校で講演会活動をする小田島さん

Message

オダシマファームさんの「安全・安心で、美味しい自然の恵みをお届けするために大切にすること」と、「未来の食を担う子どもたちに伝えていきたいこと」。その2つの想いのもと、養豚や農業への深い愛情を感じるインタビューでした。ご協力いただいた小田島さん、ありがとうございました！



i-value開発チームより

i-value

i-value開発チーム

株式会社BLUENESS & インクレイブ株式会社(プライバシーマーク登録番号第23820036号)

0570-086190 受付時間：平日9:00～18:00 ※インクレイブがお受けします。

メールでのお問合せ：cs_support@i-value.jp

所在地：〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-10-14 TAKAYU パークサイドビル5F

<https://i-value.jp/>

公式
サイト

